

我は苦難の道を行く 〈上〉



[我是苦難の道を行く 〈上〉 下载链接1](#)

著者:上坂冬子

出版者:文藝春秋

出版时间:2002/03

装帧:

isbn:9784167298142

五十年の沈黙を破って遺児が口を開いた

中国革命の父・孫文の第一後継者にして、蒋介石、毛沢東の先駆者・汪兆銘。信念ゆえに売国奴とされた文人政治家を描く傑作長篇

日中戦争のさなか、重慶にたてこもって日本と戦いつづける蒋介石とは別に、南京国民政府を樹立して日本との和平交渉に踏み切った汪兆銘。それゆえに「売国奴(漢奸)」のレッテルを貼られ、中国革命の歴史から抹殺された文人政治家の、眞のねらいとは何だったのか?遺児たちの証言をもとに歴史の眞実に迫った画期的労作。

作者介绍:

目录:

[我は苦難の道を行く 〈上〉 下载链接1](#)

标签

汪兆铭

历史

海外中国研究

评论

[我は苦難の道を行く 〈上〉 下载链接1](#)

书评

[我は苦難の道を行く 〈上〉 下载链接1](#)